

第3回		何を?	どうやって?	誰が?	
テーマC					
まちづくり活動の参加を増やすには??	Aグループ	①方向性（ベクトル）をつくる ①市民の意識を統一する	①リーダー同士で話し合って決める	①市民団体・行政	
		②情報がつながる場所をつくる	②まちづくりTVで市民に周知する	②行田ケーブルテレビ	
		見所案内所を設置する 浮き城の径を活用する	歴史的資産を活用する 学生の食事割引制度を設ける	様々な立場の人	
	Bグループ	①女性参加者を増やす	①女性が参加しやすい場を創出する		
		②周知を徹底する ②祭事など多くの人に参加できるイベントを考える	②呼びかけを強化する ②小さい事から始めて、まち全体に反映させる	②イベント開催を増やし、集客増を図る ② 3大イベントをオール行田で行う ② SNSを活用する	
		③中心となる人物や組織をつくる ③危機感を持たせる	③様々な市民団体が団結し、行動する	③若者に目的を与える ③中心人物になる人を作る ③インターネット上に市民の情報掲示板を作成する	③若いリーダー ③バラバラの団体をまとめた団体
		④自由に使える会議室をつくる	④異なる年代が交流できる場を創出する	④コミュニティスペースを作る	④積極的な人を集めた団体
	第3回		何を?	どうやって?	誰が?
	テーマD				
	まちなみはどのようにあるべきか??	Dグループ	①空き地、空き家(店舗)を作らない	①売る側と買う側が自然と交流できるようにする ①住民主体組織を設立し、交流を持ち、話し合う	①店主 ①専門家 ①市民
Eグループ		①商店街の品物を安くする	①商店街にプレミアム感をつける ①物品の共同仕入れを行う	①事業者	
		②商店や病院などを増やし、生活利便性を高める	②空き店舗をリストアップし、貸出す ②まちづくりNPOを作る	②NPO	
		近代化遺産を活用する 市街地住民の意識を改革する	シャッター通りを解消するとともに、店舗前の整頓を図る		
Fグループ		①空き家に学生を呼びこむ ①空き家・空き店舗を実習の場として有効活用する	①賃料を安くできる等のメリットを提示する	①空き家所有者	
		②ベンチや休憩所を設置をする	②③ベンチや縁台を作成・整備する ②大学の実習による製作物を活用する	②ものづくり大学生や市外の若者	
		③まちなみに沿った整備や景観に関する取組みを行う ③来訪者が気持ち良く来訪できるまちにする	③壁面等に花プランターを一家に一つ設置する ③若者も協力し、花壇などを整備する	③自治会やコミュニティ協会	
		④地元意識を向上する	④様々な主体・団体の連携を進める	④市内活動者	